

株式会社十全社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社十全社(代表取締役 戸波 亮、本社:千葉県君津市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社十全社は、内房エリアに葬儀場を7施設運営しています。駅や高速道路のインターチェンジに近い好立地にあり、1級葬祭ディレクターの有資格者をはじめとする専任スタッフを多数擁する等、いつでも安心して利用できる運営体制を構築しています。また、同社を中核企業とする穴太(あのう)ホールディングスグループ^{※1}では、生花や米の販売、飲食事業、稲作と養鶏を中心とする農業、農業生産物の加工販売など多角的に事業を展開しており、法要において欠かせない祭壇づくりや仕出し、返礼品など、グループ間の連携を活かした質の高いサービスの提供に努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社十全社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年2月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※2}について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2023年度 ^{※3} 比▲24.3% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%

※1 株式会社穴太ホールディングスを持株会社とする、当社(葬儀業)、株式会社スラタン(生花販売)、株式会社花穂(飲食事業)、The北海道ファーム株式会社(稲作農業)、株式会社米専門店やまぐち(米販売)、Theファーム上総介株式会社(養鶏業)からなる企業グループ。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※3 2023年度(2023年1月~2023年12月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績21.3614(t-CO2/億円)